そろばん夢新聞

第１４号
発行日　平成 26 年４月２２日
発　行　財団法人・全国珠算連盟

現在ほとんどの最新情報は石戸珠算学園ＨＰ・全国珠算連盟ＨＰ・そろばん博物館ＨＰにて開示されています。質問、注文等もメールにてできますのでご利用ください。この新聞はそろばん博物館新着情報にて掲載していますのでプリントアウトしてご利用ください。

春のそろばん博物館フェスティバル盛大に開催

４月６日（日）恒例の白井そろばん博物館春のフェスティバルは千葉県、白井市等多くの団体の後援のもと実施されました。参加者はなんと昨年の３倍以上の１３００名を超えました。はしそろ大会、将棋大会そしてそろばん道祖神スタンプラリーで白井駅から博物館周辺には通常では考えられないといわれるほどの人達が市民はもとより市外、県外からやってきて楽しんでくれました。内外のメディアにも多く取り上げられるようになってきました。また地域の方たちからも協力があり、そろばんのＰＲにも大いに役立ちました。

石戸理事長・グアテマラ訪問記　2/23～3/2

グアテマラの珠算振興を目的として石戸理事長が２月２３日～３月３日の日程で中米のグアテマラを訪問しました。国内の３大都市を回り都合５回のセミナーを実施してきました。今回は石戸珠算学園の社員他、ジェトロの担当者他４名で訪問しました。どこも盛況で年内にはグアテマラ国内に加盟教室が誕生するかもしれません。首都の市長さんや日本大使とも会談し国際親善にも寄与してきました。

新規入会員です。

〇ゆめキラキッズスクール　〇赤まる塾　〇松栄堂キッズアカデミー
〇有明塾〇ラピカルそろばん教室

春の本部研修会

２月２３日（日）東京フォーラム　６０名以上が参加しました。

研修会情報

ＩＳ研修会は随時開校しております、新会員及び増設会員が急増しておりますのでほぼ毎月本部にて実施しております。
〇中級資格講習　4/14 大坂　フィット速算教室にて実施しまし。

ポーランド語の教科書刊行

全国連の支援でポーランド語のそろばん教科書を刊行しました。キャロル・シンコフスキー著

（１３）　算法の研究や四つ珠そろばんを考えた人がいた

安永(あんえい)10 年（1781 年）、乳井貢(にゅういみつぎ)が「初学算法(しょがくさんぽう)」の中で四つ珠ソロバンを使用したほうが良いと唱(とな)えたが、当時、割算は帰除法(きじょほう)、掛算は尾乗法(びじょうほう)が一般的だったので採用されなかった。